

## CIO部会 活動報告

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 活動目的

会員校のCIOの相互交流・相互研修を中心に次の活動を行う。

- ・各大学の抱える共通課題やベストプラクティスを学ぶ。
- ・CIOのリーダーシップ養成を行う。

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 体制・構成員

- ・ 担当理事: 安浦寛人(九州大学)
- ・ 主 査: 安浦寛人(九州大学)
- ・ 構成員: 各正会員のCIO 又は  
CIOの代理として登録された者

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 2013年度の活動内容

- ・ 総会の日と年次大会期間中に部会開催(2回)
- ・ 年次大会での企画セッション  
テーマ:「高等教育改革とMOOC」  
※学術・教育コンテンツ共有流通部会との共催
- ・ CIO向け講演会の実施  
「CIOのチャレンジ」 ガートナージャパン 長谷島 氏  
「今日の高等教育におけるCIOの役割」 EDUCAUSE Brian Voss氏
- ・ CIO向けセミナー  
BSIジャパン 「情報に係るISOの各種認証規格について」  
トーマツ 「法人監査の立場からのCIOの責務」
- ・ 安否確認システムの構築・試行(会員間での共同開発事例)

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 2014年度の活動計画

- ・ 部会会議の開催(2回:5月総会時・年次大会時)
- ・ 年次大会でのセッション企画
- ・ CIO向け講演会, セミナーの実施
- ・ 安否確認システムの開発・導入(会員間での共同開発事例)

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## ITベンチマーク部会 活動報告

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 活動目的

- EDUCAUSE のコアデータサービスの調査票の翻訳、および日本の制度に合わせて調査項目の見直しを行う。
- 日本の高等教育機関向けのベンチマークを作成し、これに参考にして、適切なIT投資を行い、教育・研究・管理・運営・経営に必要な指標を作成することを目標に議論を行う。

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 体制・構成員

- 担当理事: 青木 孝文 (東北大学)
- 主 査: 竹村 治雄 (大阪大学)
- 副 査: 藤村 直美 (九州大学)
- 構成員: 正会員、賛助会員から希望または推薦されたもの者

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 2013年度の活動内容

- 部会の立ち上げ
- 12月18日の年次大会で、企画セッション「適切なIT投資のために活用できる大学ITベンチマーク作成」を実施

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 2014年度の活動計画

- 日本版のCore Data Service (ベンチマーク指標)を協調して検討、制作
- ベンチマーキングに関する講演会やセミナーを企画
- 大学で実際に使えるITベンチマークをマイクロ、マクロの視点から制作する。
- 各大学が戦略的にICTを利活用するために必要な情報を提供・入手・共有

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 情報教育部会 活動報告

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 情報教育部会:活動目的

本部会では、情報教育等について、

- 国内の状況を調査・集約するとともに、
- ネットワークセキュリティ確保のための適切な情報倫理教育のコンテンツの調査、研究、整備を行う。

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 情報教育部会:2013年度体制

- 担当理事:  
岡本哲治(広島大学)
- 主査:  
喜多 一(京都大学)
- 副査:  
中村純(広島大学)
- 運営委員:  
静谷啓樹(東北大学)  
西野和典(九州工業大学)  
布施泉(北海道大学)  
和田智仁(鹿屋体育大学)  
萩谷昌己(東京大学)  
香山瑞恵(信州大学)  
西端律子(畿央大学)

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 情報教育部会:2013年度の活動内容

- 部会運営委員会, 情報倫理ビデオ TF の開催
- 年次大会での企画セッション「これからの大学での情報教育」を開催
  - オーガナイザ: 喜多 一(京都大学)
  - 情報処理学会 一般情報教育委員会  
日本学術会議 情報学委員会情報科学技術教育分科会  
全国高等学校情報教育研究会  
からパネリストをお招きしての討論
- 情報処理学会一般情報教育委員会の一般情報教育の実状調査への協力

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 情報教育部会:2014年度の活動計画

- 部会運営委員会の開催
- 情報倫理デジタルビデオ小品集の改訂
- 年次大会でのセッション企画

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## オープンソース技術部会 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

## 活動目的

会員各組織内でオープンソースソフトウェア（OSS）を活用するために、OSSの利用実態調査を行い、OSS活用に必要な技術を修得すべく合同研修、共同開発、標準化を行う。

AXIES 大学ICT推進協議会

## 体制・構成員（2013年度）

- 担当理事：野呂昌満（南山大学）
- 主査：柴山悦哉（東京大学）
- サブグループ **教育支援**
  - Moodle 代表：大西淑雅（九州工業大学）
  - Sakai 代表：宮崎誠（法政大学）
  - 翻訳 代表：常盤祐司（法政大学）
  - Kualii 代表：????
- 運営委員，協力員：計約20名 **事務支援**

AXIES 大学ICT推進協議会

## 2013年度の活動内容

- 4サブグループ体制の確立
- AXIES年次大会企画セッション(H25/12)
  - Moodle管理者ワークショップ
  - オープンテクノロジーとオープンコンテンツ
  - 高等教育機関向けオープンソースソフトウェア開発プロジェクトKualii
- Ja Sakaiカンファレンス(H26/3)
  - AXIES/OSS部会企画セッション
- その他
  - 部会ミーティング

AXIES 大学ICT推進協議会

## 2014年度の活動計画

- 運営体制の見直し(6月)
- OSS学習管理システムの講習会(6～8月)
- 高等教育機関向けOSSワークショップ(9月頃)
- AXIES年次大会企画セッション(12月)
- Ja Sakaiカンファレンス企画セッション(3月)

AXIES 大学ICT推進協議会

## 部会のご紹介

### 学術・教育コンテンツ共有流通部会

大学ICT推進協議会 (AXIES)

## 部会について

(学術・教育コンテンツ共有流通部会)

目的  
「本部会では、大学等において開発蓄積された、学術・教育コンテンツの共有・流通・再利用・標準化を促進し、日本の大学の学術と教育の振興を図る。」(理事会)

事業計画の方向性  
・当初：さまざまな機関や団体で行われてきた活動や実践の情報や知見、問題点や解決方法の収集・共有  
・2013-：会員機関で協働可能なプロジェクトの立ち上げ  
(部会内タスクフォース)

## 活動の方向性

- ✓学術・教育コンテンツの共有再利用・流通・電子出版のあり方に関する情報交換・意見集約の場
- ✓メディアの融合、教育・学習の変容、サービスの多様化、持続可能な新たなビジネスモデルなどを想定し、次世代の社会インフラ・システムをめざした、大きな枠組みでの議論
- ✓産官学による新たな連携の在り方を検討し、高等教育における将来ビジョンを共同構築・共有
- ✓海外の類似の団体や、国際標準化団体との情報共有・意見交換

## 部会メンバー

役職	氏名	所属
担当理事	深澤 良彰	早稲田大学・理事
主査	山田 恒夫	放送大学・教育支援センター・教授
副査	逸村 裕	筑波大学大学院・教授
運営委員	井上 仁	九州大学情報基盤センター・准教授
	重田 勝介	北海道大学・情報基盤センター・准教授
	中野美知子	早稲田大学・遠隔教育センター・教授
	林 敏浩	香川大学図書館・情報機構総合情報センター・教授
	山地 一禎	国立情報学研究所・准教授
	元木 環	京都大学・学術情報メディアセンター・助教
	山口真之介	九州工業大学情報工学部・助教

## 2013年度事業の概要

月日	事業内容
2013年	
5月30日	AXIES通常総会(東京・学術総合センター)【副査による紹介】
6月7日	第1回部会研究会(東京・ファッションタウン、Education Expo 会場内)
9月19日	第2回部会研究会・第1回部会定例会議(香川大学、大学企画)
10月30日	第3回部会研究会(横浜・パシフィコ横浜、図書館総合展、NII・図書館企画)
11月22日	第4回部会研究会(東京・御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター、e-Learning Award フォーラム会場内、企業・出版社企画)
12月18日	AXIES年次大会企画セッション2件・第2回部会定例会議(千葉・幕張メッセ国際会議場)

## 2014年度事業(案)：研究会等

月日	事業内容
2014年	
6月	第1回部会研究会(東京、他団体と共催予定)【Learning MetricsとAnalyticsに関する国際標準化(仮)】・第1回部会定例会議
未定	第2回部会研究会(四国、コンソーシアム四国等と共催予定)【テーマ未定】
9月	第3回部会研究会(東京、JEP Aと共催予定)【EDUPUB+IMS標準のワークショップ】
11月	第4回部会研究会(東京・e-Learning Award フォーラム)【NII・図書館企画?、テーマ未定】
12月	AXIES年次大会企画セッション・第2回部会定例会議(仙台)

その他、会員からの要望に応じ、公開講演会を主催・後援

## 2014年度事業(案)：部会内TF

- ① 次世代メタデータ検索・リポジトリ連携TF
  - ①-2 博物館等における研究資源アーカイビング事業とのメタデータ相互利用TF
- ② MOC/SPOC/電子教科書プラットフォームTF  
(旧：日本版MOOCsプラットフォームTF)
- ③ e-Learning国際標準化参入TF
- ④ 大学等における教材開発・利用時の著作権対応に関する共通指針TF
- ⑤ 映像コンテンツ開発再利用支援システムTF

- ・今年度、すべてのTFでイベント
- ・他の部会との連携や新規の立ち上げの可能性も視野

## ソフトウェアライセンス部会 活動報告

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 活動目的

- 大学においてソフトウェアライセンスを安価に契約できる体制の構築
- 各大学におけるソフトウェアライセンスの締結・管理・利用・課題について調査・検討し、会員間で情報共有
- ソフトウェアベンダとの交渉やソフトウェアライセンス管理システムの共同開発

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 体制・構成員

- 担当理事: 川合 慧(放送大学)
- 主 査: 藤村 直美(九州大学)
- 構成員: 正会員、賛助会員から希望または推薦されたもの者

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 2013年度の活動内容

- マイクロソフトと包括契約(EES)などに関する契約の推進
  - 会員で20校を達成
  - 今後は安価な契約が可能
- Adobeと包括契約を検討
  - 折り合えず、断念

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 2014年度の活動計画

- 引き続き正会員、賛助会員から会員の募集
- 部会会議の開催(遠隔会議を活用)
- 年次大会でのセッション企画
- 大学で使用するソフトウェアライセンスのあり方に関する検討

**AXIES** 大学ICT推進協議会

# 認証連携部会

## 活動報告

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 活動目的

大学のICT環境を向上させる上で認証連携も重要な要素の一つであることから、NIIが中心となって推進している「学認」と協力しながら、認証連携に関する普及啓蒙活動を行い、認証連携のありかたについて議論を進めていく。本年度は、学認あるいはNIIとしてのイベントとのジョイント企画を進めながら、特にクラウド利用における認証連携の実例等について積極的に情報交換を進める。

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 体制・構成員

- ・ 担当理事 : 安達 淳 (国立情報学研究所)
- ・ 主 査 : 山地一禎 (国立情報学研究所)
- ・ 副 査 : 松浦健二 (徳島大学)  
伊藤智博 (山形大学)
- ・ 構成員 : 葉田善章 (放送大学)、中村 修 (慶應義塾)、  
細川達己 (慶應義塾)、齋藤彰一 (名古屋工業大学)、  
江原康生 (大阪大学)、佐藤隆士 (大阪教育大学)、  
藪本義人 (神戸大学)、北内一行 (神戸大学)、河野圭太 (岡山大学)、  
西村 浩 (広島大学)、近堂 徹 (広島大学)、菅尾貞彦 (九州大学)、  
松澤英之 (宮崎大学)、永井孝幸 (熊本大学)、  
古屋 保 (鹿児島大学)、舟木慶一 (琉球大学)、  
山本浩二 (トレンドマイクロ株式会社)、山下克美 (ファルコンシステム  
コンサルティング株式会社)、武田考正 (株式会社 内田洋行)、原田 英  
典 (日本マイクロソフト株式会社)、計20名

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 2013年度の活動内容

月 日	事 業 内 容
9月11日	学認CAMP 2013を共催「ケーススタディから学ぶ大学ICT基盤のあり方」
12月20日 午前	年次大会企画セッション「クラウド時代の認証基盤」
12月20日 午後	認証連携部会セッションレビューおよび今後の活動に関する検討会
1月14日	Japan Identity and Cloud Summit共催「アカデミッククラウドを支える学認」

2013年度は、クラウド利用を実現する上での認証連携の在り方について多角的な情報交換を行う一年となった。文科省委託調査においても、部会メンバーが中心となり、アカデミッククラウド利用時における認証機能の在り方について報告書をまとめた。

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 2014年度の活動計画

クラウド利用における認証連携の具体化について積極的に情報交換を進める。また、ID/Passwordだけではなく、多要素認証等のより強度の高い認証の活用も先行大学でははじまっており、そうした事例や内情についても部会内での情報共有をはかる。

- ・ 夏季
  - 第1回研究会「認証連携とクラウド利用に関して1」
- ・ 秋季
  - 第2回研究会「認証連携とクラウド利用に関して2」
- ・ 12月
  - AXIES年次大会・従来の研究会の内容を踏まえた企画セッション(仙台市、10-12日)
- ・ 1月
  - 第3回研究会「認証連携とクラウド利用に関して3」

**AXIES** 大学ICT推進協議会

## 大学ICT推進協議会 クラウド部会 活動報告

主査:

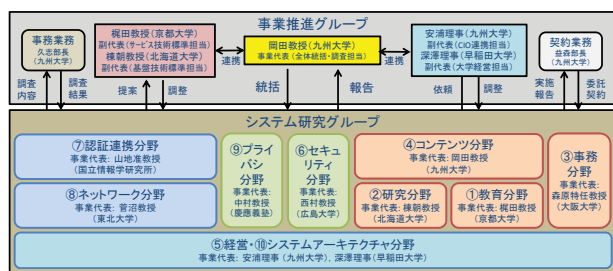
京都大学情報環境機構 教授 梶田将司(2013年度)  
北海道大学情報基盤センター 教授 副センター長  
棟朝雅晴(2014年度:予定)

## 2013年度体制と活動概要

- 体制  
3つのサブグループを中心とした活動に体制を変更することにより、焦点を定めつつ、より広範囲の関係者を巻き込みながら部会の活動を活性化  
- クラウドインフラストラクチャ(北海道大学・棟朝雅晴)  
- クラウドサービス(京都大学教授・梶田将司)  
- クラウドデータセキュリティ(広島大学教授・西村浩二)
- 活動概要  
- アカデミッククラウド委託調査への全面協力  
- 安否確認システムを例題にクラウドサービスの共同開発・共同運用に推進

## アカデミッククラウド委託調査

- クラウド部会メンバーがタスクフォースとして多数参加



## 2013年度の部会開催

- 第5回: 5/30 @ 国立情報学研究所  
- アカデミッククラウド委託調査について
- 第6回: 9/5 @ 北海道大学  
- 委託調査 & 年次大会での企画について
- 第7回: 12/20 @ 幕張メッセ  
- 企画セッションに関する意見交換

## 2014年度の体制について

- 主査の交代  
- 主査: 棟朝雅晴(北海道大学)  
- 副査: 梶田将司(京都大学)  
- 副査: 西村浩二(広島大学)  
- 副査: 滝島繁則(CTC)
- それぞれの担当範囲については変更無し  
- クラウドインフラ、サービス、セキュリティ  
- 安否確認システムの共同開発(CIO部会と連携)

## 2014年度の活動計画

- 第8回 5/22 @ 東京ビッグサイト  
- 主査の交代、活動計画について
- 第9回 9/1 @ 北海道大学  
- アカデミッククラウド委託調査のフォローアップ  
- クラウドソリューションに関する情報共有
- 第10回 12月 @ 仙台(年次大会)  
- 企画セッション(クラウドサービス・委託調査)